

治安維持法同盟沖縄県本部ニュース

2021年11月 沖縄県本部



(沖縄県版)

総選挙でオール沖縄候補が1区、2区で勝利！

1区の赤嶺政賢候補が投票数で前回より991票増（得票率では0.2%増）で勝利、2区の新垣邦男候補が自民党候補に1000票以上の差をつけて勝利しました。3区の屋良朝博候補、4区の金城徹候補も大健闘しましたが及びませんでした。

会員のみなさん。ご奮闘、大変ご苦労様でした。

10月16日に今年度定期総会を17名で開催

総会では村山純会長が昨年度総会からの経過を報告、「映画・伊藤千代子の生涯」を成功させること、会員拡大や女性部確立、署名の推進など次期大会までの方針を提案して討議、会計報告のあと、役員を選出しました。（決定内容は会員の皆さんにお届けします）

嵐圭史さんが「治安維持法の時代と劇団前進座の誕生」と題して記念講演、45名の皆さんが参加

総会の前の「映画・我が青春つきるともー伊藤千代子の生涯」の成功をめざす記念講演会」には会員以外の皆さんをふくめ、多くの方々が参加してくれました。嵐さんは戦前の治安維持法下での沖縄県民の不屈のたたかい、政権交代をめざす現在の闘いにもふれながら講演、大きな感動がひろがりました。

八重山と北部では実行委員会の日程がきまり、また、講演会の参加者から国賠同盟への入会者もうまれました。

映画製作のための「学習DVD」「漫画・伊藤千代子の青春」がとどきました。おおいに活用しましょう



著者 **ワタナベ・コウ**
本書は『時代の証言者 伊藤千代子』の著者、藤田廣登氏から「もっと多くの人に千代子の生涯を知ってほしい」との提起を受けて執筆したと動機を語っています。



『漫画 伊藤千代子の青春』

定価 1430 円(1300+税)

嵐圭史さん記念講演「治安維持法の時代と劇団」に参加して

去る10月16日(土)、元前進座幹事長の嵐圭史さんの講演会に参加しました。嵐さんは、映画『わが青春つきるとも—伊藤千代子の生涯』出演への思いや、前進座の歴史などを語られました。

嵐さんは、沖縄のOIL(沖縄教育労働者組合)事件にも触れ、拷問をうけて精神に異常を来たした末に亡くなった真栄田一郎・安里成忠と、伊藤千代子が亡くなった状況はよく似ていると指摘されました。若者が自由を求めて声をあげただけで、罪に問われ、精神を破壊され死に至るほどの凄惨な拷問を受けたのです。直視するのが恐ろしいほどの暗い歴史に胸がふさぎました。

自公政権は、辺野古新基地建設のみならず自衛隊ミサイル配備と日米共同演習を強化すると同時に、秘密保護法、共謀罪、重要土地規制法などの法整備を強行してきました。戦争準備と弾圧法制が、人々の心を縛りつけようとしている今、こんなときこそ伊藤千代子の物語と向き合いたいと思いました。

10月31日投開票の総選挙では、沖縄1区と2区でオール沖縄が勝利しましたが、全体の結果は自公政権の継続を許してしまいました。でも、嵐圭史さんが講演の最後に朗読された、故旭爪あかねさんの遺した詩「こんなときこそ」(抜粋)を思い出して、これからも前を向いて歩みたいと思います。

こんなときこそ 心は自由でいよう／離れていても つながり合おう
ひとりひとりが 本当の思いを 言葉にしよう／そして その勇気を
讀え合おう／今のこのときが 準備する／来るべき明日
わたしたちはきっと この手につかみとる
今よりもずっと ずっと ずっと
大きくて 美しく 喜びにあふれた すべての人に行き渡る／幸せな自由を

映画『わが青春つきるとも—伊藤千代子の生涯』は来年6月公開予定です。沖縄での上映会もぜひ成功させましょう。歴史から目をそむけずに、今を生き、未来をつくるために。

うるま市 塩田伸子